

「前をよく見ていなかった」

駐車場を出ようと向きを変えたところ、街路灯に衝突
児童乗せたバスが衝突、17人ケガ 遠軽町

2014年9月10日(水)22時11分

紋別郡遠軽町で、小学生35人を乗せたバスが街路灯に衝突し、児童17人が軽いケガをした。バスの運転手は「前を見ていなかった」と話しているという。事故があったのは、遠軽町の「えんがる温水プール」の駐車場。警察によると10日午前11時45分頃、児童35人を乗せた貸し切りバスが、駐車場を出ようと向きを変えたところ、街路灯に衝突した。

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります 夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

対向車線はみ出し、正面衝突事故多発

デイ・ライトで、事故に遭わない、事故を起こさない、防衛運転

ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう！

◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意！

横断歩道のないところで、はねられる事故多発

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ～し！」

交差点、乗用車と衝突、バイクの高2死亡

2014年9月10日(水)11時38分

9日午後11時5分頃、埼玉県の交差点で、高校2年の男子生徒(17)の原付きバイクと乗用車が衝突し、高校生が全身を強く打って搬送先の病院で死亡した。警察は乗用車を運転していた、アルバイトの男性容疑者(39)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)の疑いで現行犯逮捕し、同致死容疑で調べている。

「追突しそうになり、カッとなった」

<傷害容疑> 観光バス運転手、5kmあたり運転、暴行

2014年9月11日(木)0時57分

通行トラブルの相手方を殴ってけがをさせたなどとして、奈良県警は10日、バス運転手の男性容疑者(45)を傷害と器物損壊の疑いで逮捕した。容疑者は、観光客ら20人を乗せたまま、相手の乗用車を約5キロあたりながら追跡し、車が停車したところバスから降りて暴行した疑いが持たれている。「追突しそうになり、カッとなった」と容疑を認めているという。逮捕容疑は、同日午前11時10分ごろ、奈良県内の路上で、乗用車を運転していた男性会社員(49)の頭などを殴って5日間の軽傷を負わせ、車のドアを蹴ってへこませたとしている。同署によると、容疑者は前を走っていた車が急に減速したことに立腹したという。

停車中トラックに、後続トラック追突、男性死亡

2014年9月10日(水)18時35分

10日午前4時頃、宮城県内の東北自動車道でエンジンの故障で路肩に止まっていたトラックに後続のトラックが追突し、男性1人が死亡した。この事故で、追突したトラックの運転席後部の仮眠スペースに乗っていた会社員の男性(41)が死亡、運転していた男性(25)が軽いケガをした。路肩に止まっていたトラックの運転手は車の外に出ていて無事で、三角停止板を設置しようとしていたところにトラックが追突したという事。